

令和4年度第1回恵庭市地域公共交通活性化協議会 会議録
(事務局：生活環境部生活環境課)

1 開催日時

令和4年6月21日(火) 10時00分～11時00分

2 開催場所

市民会館2階 大会議室

3 出席者等

出席者：【会長】 神田 美佐子

【副会長】 大槻 雄二

【委員】 岩佐 英世、亀石 和代、經亀 真利、金田一 秀美、児玉 成治
佐々木 正博、鈴木 隆之、長屋 幸博、早野 東治、船田 清、
峯垣 伊佐美、望月 伸一（50音順、敬称略）

欠席者：安倍 良香、岡田 勝博、片岡 亮、島田 圭一、野村 信史、若生 めぐみ

随行者：2名

傍聴者：1名

事務局：原田 裕（市長）・野村 孝治（生活環境部長）・小路 弘樹（生活環境部次長）
伊藤 俊満（生活環境課長）、根深 忠大（同主査）、阿部 梨子（同主事）

4 協議会の経過

※以下は、事務局が発言の要旨をメモにより要約しており、いわゆるテープおこしをしたものではありません。

(1) 開会

(2) 委嘱状の交付

(3) 市長挨拶

本日はお忙しい中、令和4年度第1回恵庭市地域公共交通活性化協議会にご参加いただき、ありがとうございます。また、恵庭市政にご協力いただいておりますこと、特に公共交通には様々な立場で運行・計画等にご支援・ご協力いただいておりますことに、心から感謝申し上げます次第であります。

コロナ禍にありまして、一昨年と昨年はエコバスの利用者が減少しておりました。自宅での自粛が続いておりましたから、公共交通機関においても非常に厳しい状態でありました。この所、コロナが落ち着き始めまして、今年度については、4月、5月ともに利用者が前年度よりも増加となっております。このままいけば、今後も増加傾向が見込めると思います。当協議会は市民の足を確保するという極めて重要な役割を担っておりますので委員の皆様には大変感謝しております。

高齢化に伴い、車の運転免許を更新せず返納を促すということを推奨する一方で、エコ

バスやエコタクを利用してくださいと進めております。このようなことが、地球環境に優しく、また、ゼロカーボンにも繋がるため、この公共交通機関は極めて重要なものであります。本日はよろしくお祈いします。

(4) 委員・事務局紹介

(5) 議題

●議案

『報告第1号 令和3年度歳入歳出決算報告』

『報告第2号 令和3年度監査報告』

『報告第3号 令和3年度の利用状況（エコバス・エコタク）』

『報告第4号 令和4年度の利用状況（エコバス・エコタク）』

『議案第1号 令和4年度事業計画（案）』

『議案第2号 令和4年度歳入歳出予算（案）』

『議案第3号 地域内フィーダー系統確保維持計画（案）』

『議案第4号 バスマップ（時刻表・路線図）の作成について』

『その他 公共交通利用促進調査について』

『その他 令和3年度予算の出納閉鎖後のエコバス運行委託料の清算に係る事務処理の誤りについて』

※上記10件の議案内容について、担当主査より資料をもとに説明

『その他 ダウンサイジング等に係る支援策について』

※上記1件の議案内容について、札幌運輸支局より資料をもとに説明

●各委員からの質問・意見等の内容

（委員）

議案第3号 地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について

資料22ページ 令和5年度の目標数値はどのようにして計算したか。

（事務局）

令和5年度の目標数値については、最終目標366,600人となっています。直近3年のうち、新型コロナウイルスの影響を通年で受けた令和2年を除く、令和元年と令和3年の平均値から、令和4年6月～令和4年9月の数値を推計。これに令和3年10月から令和4年5月の実績を合わせたものを令和3年10月から令和4年9月までの実績見込（令和4年度分）と仮定。令和5年度については、新型コロナウイルス感染症の影響が不透明であることから、この令和4年度の実績見込と同値で推移するものと見込んだ。

(6) 閉会 11:00終了